**（申請様式1）**

記入要領、記入例は削除して提出ください。

なお、各項目の四角い黒枠については、図等の挿入や段落の

調整上削除して記載いただいてもかまいません。

A4・60枚程度を目安にポイントをおさえ、査読者が読みやすいように作成。適宜、図や表を活用すること。

共同機関が多数ある場合は、A4・60枚を超えても問題ないが、冗長にならないように留意すること。

**大学・エコシステム推進型**

**–スタートアップ・エコシステム形成支援- 申請書**

令和4年　　月　　日提出

**様式1-1 令和4年度本予算による支援・令和3年度補正予算による支援共通部分**

# １．基本情報

※名称について記載ください。

**本公募プログラムにおけるプラットフォームの名称：「○○」**

|  |  |
| --- | --- |
| プラットフォームの取組が、所属するスタートアップ・エコシステム拠点都市の拠点形成計画やその取組の一部として位置付けられているか、コンセンサスを得られているか  ※本公募プログラムへの応募について、スタートアップ・エコシステム拠点都市全体又は一部（代表申請者や申請担当者、事務局や幹事機関等）に対しての相談や説明等を通じて、プラットフォームの活動が拠点都市の拠点形成計画やその取組の一部として位置付けられるよう、ステークホルダー間で何らかの認識共有・合意形成が得られていることが応募要件となります。○、×、相談済み、一部機関間で合意済み　等を記載ください。 |  |
| スタートアップ・エコシステム拠点都市の担当者（所属・氏名） |  |

**主幹機関**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学等 | |
| 総括責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ |  |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 | ※所属先の所在地 |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 | ※プログラム代表者が主幹機関のプログラム共同代表者を兼ねても構いません。その場合は、「プログラム代表者（プログラム共同代表者も兼ねる）」と記載し、プログラム共同代表者の欄は削除ください。 |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  代表補佐 | 氏名 | ※設置については任意です。不要であれば欄を削除ください。 |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| スタートアップ・エコシステム  拠点都市への参画状況 | | ※○○へ参画済のように記載。 |

※共同機関数に応じて表を追加してください

**共同機関1**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学等 | |
| 共同機関  責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ | ※共同機関が大学の場合は理事、副学長、学長等の  役職の方を想定 |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 | ※所属先の所在地 |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表補佐 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 | ※設置については任意です。不要であれば欄を削除ください。 |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| スタートアップ・エコシステム  拠点都市への参画状況 | | ※○○へ参画済／令和○年○月までに参画見込み／参画合意済 |

**共同機関2**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学等 | |
| 共同機関  責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ | ※共同機関が大学の場合は理事、副学長、学長等の  役職の方を想定 |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 | ※所属先の所在地 |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表補佐 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 | ※設置については任意です。不要であれば欄を削除ください。 |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| スタートアップ・エコシステム  拠点都市への参画状況 | | ※○○へ参画済／令和○年○月までに参画見込み／参画合意済 |

# ２．体制

## (1) 推進体制

### (1-1)主幹機関：●●大学等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 部署　役職  体制に、民間企業、一般財団法人、一般社団法人、公益財団法人、公益社団法人の  いずれか１機関以上を含めてください。 | 役割分担 | エフォート | |
| 令和４年度本予算による支援 | 令和３年度補正予算による支援 |
| ○○　○○ | 産学連携本部  ・エフォートは「研究に携わる個人が研究、教育、管理業務等の各業務に従事する時間配分」と定義されています。申請の際は「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」を記載してください。この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれることに注意が必要です。詳細は公募要領をご確認ください。  ・また、エフォートについて、令和４年度本予算による支援、または、令和３年度補正予算による支援のいずれかのみ応募する場合は、応募しない支援のエフォート欄は削除ください。  本部長 | 総括責任者 | ○％ | ○％ |
| ○○　○○ | 産学連携本部　教授 | プログラム代表者 | ○％ | ○％ |
| □□　□□ | 共通教育部部長 | プログラム共同代表者 | ○％ | ○％ |
| □□　□□ | 産学連携本部　係長 | 全体調整 | ○％ | ○％ |
|  |  |  | ○％ | ○％ |

### (1-2)共同機関1：●●大学等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 部署　役職 | 役割分担 | エフォート | |
| 令和４年度本予算による支援 | 令和３年度補正予算による支援 |
| ○○　○○ | 産学連携本部  本部長 | 共同機関責任者 | ○％ | ○％ |
| ○○　○○ | 共通教育部部長　教授 | プログラム共同代表者 | ○％ | ○％ |
| □□　□□ | 産学連携本部　係長 | 全体調整 | ○％ | ○％ |
|  |  |  | ○％ | ○％ |
|  |  |  | ○％ | ○％ |

**共同機関2：●●大学等**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 部署　役職 | 役割分担 | エフォート | |
| 令和４年度本予算による支援 | 令和３年度補正予算による支援 |
| ○○　○○ | 産学連携本部  本部長 | 共同機関責任者 | ○％ | ○％ |
| ○○　○○ | 共通教育部部長　教授 | プログラム共同代表者 | ○％ | ○％ |
| □□　□□ | 産学連携本部　係長 | 全体調整 | ○％ | ○％ |
|  |  |  | ○％ | ○％ |
|  |  |  | ○％ | ○％ |

**共同機関3：●●大学等**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 部署　役職 | 役割分担 | エフォート | |
| 令和４年度本予算による支援 | 令和３年度補正予算による支援 |
| ○○　○○ | 産学連携本部  本部長 | 共同機関責任者 | ○％ | ○％ |
| ○○　○○ | 共通教育部部長　教授 | プログラム共同代表者 | ○％ | ○％ |
| □□　□□ | 産学連携本部　係長 | 全体調整 | ○％ | ○％ |
|  |  |  | ○％ | ○％ |
|  |  |  | ○％ | ○％ |

### (1-3)幹事自治体

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機関名 | 氏名 | 役職 | 役割分担 |
| ○○市 | ○○　○○ |  | 全体調整 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  | 幹事自治体（都道府県、政令指定都市、市町村、特別区）は拠点都市の中核となる自治体を指します。幹事自治体は、1機関以上記載してください。 |  |  |
|  |  |  |  |

### (1-4)協力機関

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機関名 | 氏名 | 役職 | 役割分担 |
| ○○社 | ○○　○○ |  | 研修講師 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

### (1-5)機関の連携体制（共同機関、幹事自治体、協力機関との連携）

機関連携の体制や、各機関（主幹機関、共同機関、幹事自治体、協力機関）の役割分担等について、図や表等を用いて、わかりやすく記載してください。

### （1-6）各機関（主幹機関及び共同機関）の各項目における経費の執行および実施計画

【令和4年度本予算による支援】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **機関別** | **機関名**  (2)および(4)の実施についてはどの機関も原則実施のため、記載不要です。 | **(1)起業活動支援プログラムの運営** | | **(2)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等** | | **(3) 起業環境の整備** | | **(4)拠点都市におけるエコシステムの形成・発展** | |
|  |  | **経費** | **実施** | **経費** | **実施** | **経費** | **実施** | **経費** | **実施** |
| 主幹機関 | ○○大学 | ○/× | ○ | ○/× |  | ○/× | ○ | ○/× |  |
| 共同機関1 | ○○大学 | ○/× | ○/× | ○/× |  | ○/× | ○/× | ○/× |  |
| 共同機関2 | ○○大学 |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 令和４年度本予算による支援、または令和３年度補正予算による支援、いずれかの応募の場合は、応募しない方の表を削除の上、申請してください。 |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

【令和3年度補正予算による支援】

(1)～(4)の各項目について、本公募プログラムによる経費の執行および実施計画の有無について機関ごとに○/×を記載してください。) (1)の経費は、プログラム推進費の経費を執行予定の機関のみだけでなく、GAPファンドにより研究開発課題を採択する予定のある機関は、〇と記載してください。

※なお、経費の執行に関わらず、実施に際しては、以下の通りとなります。

・主幹機関については、原則すべての項目を主体的に実施します。

・令和４年度本予算による支援については、共同機関は、(2) アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等については必ず実施することとします。 (1) 起業活動支援プログラムの運営、および(3)起業環境の整備の実施については必要に応じて実施してください。また、(4)拠点都市のエコシステムの形成・発展に関しては、主幹機関や他の共同機関、幹事自治体および協力機関と連携しながら実施することとします。

・令和３年度補正予算による支援については、共同機関は、(1) 起業活動支援プログラムの運営、および(3)起業環境の整備の実施については必要に応じて実施してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **機関別** | **機関名** | **(1)起業活動支援プログラムの運営** | | **(3) 起業環境の整備** | |
|  |  | **経費** | **実施** | **経費** | **実施** |
| 主幹機関 | ○○大学 | ○/× | ○ | ○/× | ○ |
| 共同機関1 | ○○大学 | ○/× | ○/× | ○/× | ○/× |
| 共同機関2 | ○○大学 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

**３．プラットフォームとしての目指す姿（将来像）**

※令和3年度補正予算による支援と、令和4年度本予算による支援の両方に応募する場合は、**令和3年度補正予算による支援で目指す部分と、令和4年度本予算による支援で目指す部分が分かるように分けて記載をしてください。**

以下の各項目について、令和8年度末等でのプラットフォームとして目指す姿について記載してください。

※（1）、(3)については令和4年度末時点での目指す姿についても記載してください。

※なお、（2-2）については、第６期科学技術・イノベーション基本計画に基づき、令和７年度末（2025年度末）までに、スタートアップ・エコシステム拠点都市において、希望する全ての者がアントレプレナーシップ人材育成プログラムを受けることのできるような環境整備を進める必要があることから、令和８年度末の目指す姿とは別に令和７年度末の目指す姿も記載してください。

令和3年度本予算による公募時の申請書様式から追加した項目については【追加】と記載しています

## (1)起業活動支援プログラムの運営

### (1-1) 本公募プログラムを通じて達成を目指す、大学等発ベンチャー像と大学等発ベンチャー創出数【追加】

・令和4年度末時点の目指す大学等発ベンチャー像と大学等発ベンチャー創出数

本公募プログラムを通じて、プラットフォームとして創出を目指す令和4年度末時点での大学発ベンチャー像および大学等発ベンチャー創出数について、具体的に記載してください。

（例：グローバルに成長するベンチャー●●社、地域課題の解決を目指すベンチャー●●社、××のようなベンチャー●●社等）

※なお、令和４年度本予算による支援のみに応募する場合は、本項目は、「記載なし」としてください。

・令和8年度末時点の目指す大学等発ベンチャー像と大学等発ベンチャー創出数

本公募プログラムを通じて、プラットフォームとして創出を目指す令和8年度末時点での大学発ベンチャー像および大学等発ベンチャー創出数について、具体的に記載してください。

（例：グローバルに成長するベンチャー●●社、地域課題の解決を目指すベンチャー●●社、××のようなベンチャー●●社等）

※なお、令和３年度補正予算による支援のみに応募する場合は、本項目は、「記載なし」としてください。

### (1-2)本公募プログラムを通じて達成を目指す、起業活動支援プログラムの目指す姿

・令和4年度末時点の起業活動支援プログラムの目指す姿

本公募プログラムを通じて、プラットフォームとして大学発ベンチャーの創出を推進するための体制や仕組み等（技術シーズの発掘からGAPファンドの募集・選考・審査・運用、個別メンタリング等の起業支援体制（不採択案件や起業後のフォローアップを含む）の構築等に至るまで）についての令和4年度末時点での目指す姿を記載してください。

※なお、令和４年度本予算による支援のみに応募する場合は、本項目は、「記載なし」としてください。

・令和8年度末時点の起業活動支援プログラムの目指す姿

本公募プログラムを通じて、プラットフォームとして大学発ベンチャーの創出を推進するための体制や仕組み等（技術シーズの発掘からGAPファンドの募集・選考・審査・運用、個別メンタリング等の起業支援体制（不採択案件や起業後のフォローアップを含む）の構築等に至るまで）についての令和8年度末時点での目指す姿を記載してください。

※なお、令和３年度補正予算による支援のみに応募する場合は、本項目は、「記載なし」としてください。

**(2)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等**

**(2-1) 本公募プログラムを通じて目指す人材育成像【追加】**

本公募プログラムを通じてプラットフォームとして目指す人材育成像ついて具体的に記載してください。

**(2-2) 本公募プログラムを通じて達成を目指す令和7年度末時点でのアントレプレナーシップ人材育成プログラムの目指す姿【追加】**

本公募プログラムでプラットフォーム全体として、どのようなアントレプレナーシップ人材育成プログラムを開発し、どのように運営に取り組んでいくのか、また、どう受講者の裾野を拡大していき、どのような受講者規模とするのか、プラットフォーム全体としての受講者目標の具体的な人数規模（割合だけでなく、具体的な人数で記載ください）も含めて令和7年度末時点での目指す姿について記載してください。

**(2-3)本公募プログラムを通じて達成を目指す令和8年度末時点でのアントレプレナーシップ人材育成プログラムの目指す姿**

本公募プログラムでプラットフォーム全体として、どのようなアントレプレナーシップ人材育成プログラムを開発し、どのように運営に取り組んでいくのか、また、どう受講者の裾野を拡大していき、どのような受講者規模とするのか、プラットフォーム全体としての受講者目標の具体的な人数規模（割合だけでなく、具体的な人数で記載ください）も含めて令和8年度末時点での目指す姿について記載してください。

**(3)起業環境の整備**

・本公募プログラムを通じて達成を目指す、令和4年度末時点の起業環境の目指す姿

起業を志した研究者等のための相談窓口の設置や、プラットフォームに参画する各大学等の大学発ベンチャーに対する規程（兼業や株式取得に関する規程等）の整備・見直しや配置する設備機器や起業活動の場の活用・運用の仕組み・体制も含めた総合的な起業環境の整備について令和4年度末時点での目指す姿を記載してください。

※なお、令和４年度本予算による支援のみに応募する場合は、本項目は、「記載なし」としてください。

・本公募プログラムを通じて達成を目指す、令和8年度末時点の起業環境の目指す姿

起業を志した研究者等のための相談窓口の設置や、プラットフォームに参画する各大学等の大学発ベンチャーに対する規程（兼業や株式取得に関する規程等）の整備・見直しや配置する設備機器や起業活動の場の活用・運用の仕組み・体制も含めた総合的な起業環境の整備について令和8年度末時点での目指す姿を記載してください。

※なお、令和３年度補正予算による支援のみに応募する場合は、本項目は、「記載なし」としてください。

**(4) 拠点都市のエコシステムの形成・発展【追加】**

・本公募プログラムを通じて達成を目指す、令和8年度末時点の拠点都市のエコシステムの形成・発展の目指す姿

エコシステムの形成・発展に向けたプラットフォームの各機関との連携や、持続的かつ自律的なエコシステムを形成に向け、令和8年度末時点での目指す姿を記載してください。

**４．プラットフォームとしての将来像に向けた現状と課題**

※本紙にはプラットフォームの現状と課題について記載してください。

※実績(数値)については、申請様式2に記載してください。

**(1)起業活動支援プログラムの状況と課題**

大学発ベンチャー創出に向けた申請時点でのプラットフォーム内の各機関における支援状況(主要なGAPファンドの運営（シーズ探索、募集・審査方法等）、採択課題に対する支援プログラムの運営（ハンズオン支援、アクセラレーションプログラム、知財・法務支援等）、支援組織の体制(人数、職位、役割等)、等)について記載したうえで、今後の取り組みにあたっての課題を記載してください。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属する機関については、拠点都市環境整備型における起業活動支援プログラムの実施状況や課題といった観点も含めて記載してください。

**(2) アントレプレナーシップ人材育成プログラムの実施状況と課題**

申請時点におけるプラットフォーム内の各機関のアントレプレナーシップ人材育成プログラムの実施体制・実施状況の概要と、今後プラットフォームとしてアントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発や実施に取り組むことを見据えた現時点での課題について、記載してください。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属する機関については、拠点都市環境整備型で取り組んでいる指導・支援人材の育成の現状や課題といった観点も含めて記載してください。

**(3)起業環境の現状の整備状況と課題**

起業活動を行うにあたって、各大学等における起業を見越した関係諸ルールの規程（兼業・クロスアポイントメント規程、株式保有ルール、共同研究規約、知的財産関連規約等）や、起業に有用な設備等（一例として、試作品製作のための工作機器や、ソフトウェア開発のためのワークステーション等）を備えた起業環境が、プラットフォームおよび拠点都市として現状どの程度整備されているかの概要について記載してください。施設の具体例を記載する場合は、主要な施設３か所までとしてください。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属する機関については、拠点都市環境整備型において整備している起業環境の現状や課題といった観点も含めて記載してください。

**(4)拠点都市のエコシステムの形成・発展に向けたネットワークの構築状況と課題**

**（グローバル拠点都市については、海外との連携も含めてください。）**

起業活動支援プログラム（技術シーズの発掘からGAPファンドの構築・運用、起業活動支援体制等）、アントレプレナーシップ人材育成プログラム、起業環境の整備（関係諸ルールの整備、機器整備等）等について、プラットフォーム全体で効果的に機能させるために必要となるネットワークや推進体制・合同イベント・コミュニティ等について、現状や実現にあたっての課題を記載してください。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属する機関については、拠点都市環境整備型で取組中のネットワークや推進体制・合同イベント・コミュニティ等の現状や課題といった観点も含めて記載してください。

# ５．他の公的資金による起業活動支援プログラム及びアントレプレナーシップ人材育成プログラムとの連携、切り分け

プラットフォームとして、既に実施している他の公的資金を基にした起業活動支援プログラムやアントレプレナーシップ人材育成プログラム等との切り分けや連携について記載してください。

※オープンイノベーション機構、共創の場、官民イノベーションプログラム（特別運営費交付金を含む）、大学発新産業創出プログラム（START） 大学エコシステム推進型 大学推進型（旧SCORE大学推進型）を実施している場合は、本申請内容との連携や切り分けについて記載してください。特に、官民イノベーションプログラム（特別運営費交付金を含む）、大学エコシステム推進型 大学推進型（旧SCORE大学推進型）を実施している場合は、本申請内容との切り分けについて必ず記載してください。

※その他の公的資金を元にした起業活動支援プログラムやアントレプレナーシップ人材育成プログラム等を実施している機関は、本申請との切り分けを明確に記載してください。

※スタートアップ・エコシステム形成支援の令和3年度補正予算による支援と令和4年度本予算による支援の両方に応募しているプラットフォームについては、両者の連携についても記載ください。

**６．利益相反マネジメントに関する検討**

本プログラムを推進するに当たり、利益相反に関する懸念事項があれば、マネジメント内容も含めて記載してください。

**７．プログラム代表者経歴**

■氏名:○○　○○　（フリガナ）

・所属(大学・研究科･専攻等)・職名

※簡潔に記載してください。プログラム共同代表者の記載は不要です。

・これまでの職歴や起業活動支援、アントレプレナーシップ教育の取組実績等

・現在の業務内容

・コミットメント

（本取組みの実施に当たっての関わり方や、各々の役割の中での力点などについて、本人が記載してください）

**８．本公募プログラムにおける特許関連経費の間接経費での支出について【追加】**

本公募プログラムでは、特許関連経費は原則として間接経費での支出となりますが、本研究開発期間における研究開発成果に基づいた新規特許（新権利）の出願・登録・維持・特許出願に係る弁理士への相談等の費用が発生する場合は、本公募プログラムの間接経費から積極的に支出し、プラットフォームとして知財戦略・知財マネジメントに取り組んでください。また、本公募プログラムの支援期間終了後も維持費用について確保できるよう、予めプラットフォーム及び各機関で戦略を立てることとしてください。

**上記について、プラットフォーム及び各機関として取組を実施する。**

※上記の内容に取り組むことを、応募前に各機関・プラットフォーム

として合意をとったうえで、チェックをつけてください。

様式1-2 令和4年度本予算による支援部分

令和３年度補正予算による支援のみに応募する場合は、「令和４年度本予算による支援部分」の作成は不要です。

# 1．概要

**プラットフォームとしての実施概要について簡潔に記載してください。**

## (1)実施予定期間

2022年6月下旬　開始予定～2027年3月末日　終了予定

## (2)概要

A4一枚以内で記載してください。以下の各項目についてその取組概要を簡潔に記載してください。

**(2-1)起業活動支援プログラムの運営**

　・ プラットフォームとしてどう効果的に起業活動支援プログラム（技術シーズの発掘やGAPファンドの運用や、起業支援体制の構築等）を実施していくのかについてその取組概要について記載してください。

**(2-2)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等**

・ アントレプレナーシップ人材育成プログラムをプラットフォームとしてどう効果的に開発・運営し、どのように受講者の裾野拡大を目指すのか、その取組概要を記載してください。

**(2-3)起業環境の整備**

・ 起業活動に必要な機器の整備（機器の運用や共用も含む）のみならず、大学等における関係諸ルールの整備も含めて、どのように起業環境を総合的に整備し、人材育成やベンチャー創出につなげていくかについて、その取組概要を記載してください。

**(2-4)拠点都市のエコシステムの形成・発展**

・ エコシステムを形成するためのどのような効果的な取組を実施していくのか（例えば、計画・ビジョンの策定、プラットフォーム推進会議の設置、イベントやコミュニティの設置等のネットワーク構築（グローバル拠点都市については特に海外との連携も含む）等）について、その取組概要を記載してください。

(2-1)起業活動支援プログラムの運営

(2-2)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等

(2-3)起業環境の整備

(2-4)拠点都市のエコシステムの形成・発展

# ２．プラットフォームとしての将来像に向けた取組内容と実施計画

以下に示す各項目の支援期間中におけるプラットフォームとしての将来像の実現に向けた取組内容と実施計画について、記載してください。

※共同機関との連携や役割分担についても記載してください。

## (1)起業活動支援プログラムについて

### (1-1)起業活動支援プログラムの運営について

大学発ベンチャーの創出に向けて、起業活動支援プログラム（技術シーズの発掘からGAPファンドの構築・運用するための体制や仕組みの構築、起業活動支援体制等）の取組内容や計画について、公募要領にも記載（p34～39）の以下の実施すべき観点を含めて、記載してください。

・プラットフォーム全体として、また、各参画機関がどのようなビジョンや道筋で大学発ベンチャーの創出や成長に向けた支援を進めていくかについて、目指す大学発ベンチャー像も含め、中長期的な目線で、外部資金も活用しながら起業活動支援プログラムを実施すること。

・起業活動支援プログラムの実施内容を定めること。実施内容は以下の項目を参照のこと。

・研究開発課題の単価、採択予定数とその根拠

※応募が想定される課題の事例など、件数の根拠を、具体例を交えながら説明してください。

・研究開発課題の発掘や募集方法、応募要件

・選考方法や選考の観点（方針）、審査体制（外部有識者の活用等含む）※

・研究開発課題の起業・事業化に向けた支援プログラムの内容（ハンズオン支援等）とその実施体制

・Demo Day実施内容や方法、体制

・上記にかかるスケジュール　　　　等

・起業活動支援プログラムではプラットフォーム内で複数の参画機関が共同して積極的に技術シーズを探索・募集、及び審査・ハンズオン支援が実施できる体制を検討し、構築すること。なお、GAPファンドの募集・審査は機関毎でなく必ずプラットフォーム全体で合同実施すること。

・各研究開発課題に対して、知財化・国際標準化・データの構造化等に向けた戦略的な取組に向けた支援を行うこと。

・ハンズオン支援についてプラットフォーム全体で連携して実施すること。GAPファンドでの研究開発課題の採択後、大学単位で単独で支援を行うのではなく、プラットフォーム内の先行する大学で蓄積されたノウハウを活用し、採択期間中に各大学個別のGAPファンド採択課題をハンズオン支援ができる人材（スタートアップ創出に向けた実質的な支援ができる人材）を配置・育成すること。

・GAPファンドに採択された研究代表者に対し、PoCの獲得やスタートアップ創出に必要なビジネス知識を提供するプログラムを提供し、ビジネスモデルの構築およびそのブラッシュアップに向けた支援を行うこと。

・プラットフォーム内の各機関に所属する研究代表者（研究者、または学生（修士課程、博士課程））の技術シーズを基にした研究開発課題の募集・選考を行い、研究開発課題に対して、起業活動支援プログラムを実施すること。

・研究開発課題の募集や選考に当たり、事前に研究者等に本公募プログラムにおける研究開発資金（GAPファンド）の意義や趣旨（研究機関の革新的技術シーズを基にグローバル市場を目指す大学等発ベンチャーや、研究機関の革新的技術シーズを基にSDGsの達成や地域の社会課題解決にも資する社会的インパクトの高い大学等発ベンチャーを創出する）を理解してもらうための取り組みを行うこと。

・より効果的なGAPファンドの運用に向けてその選考や審査方法等を必要に応じて有識者と相談しながら検討すること。

・研究開発課題の単価、採択予定数とその根拠

・研究開発課題の技術シーズの発掘や募集方法、応募要件

・選考方法や選考の観点（方針）、審査体制（外部有識者の活用等含む）

・研究開発課題の事業化に向けた支援プログラムの内容（ハンズオン支援等）とその実施体制

・Demo Day実施内容や方法、体制

・起業活動支援プログラム運営の経験やノウハウがプラットフォーム内の各機関に蓄積・共有される仕組みの構築

### (1-2)Demo Day実施後の起業・事業化に向けた支援について

Demo Day実施後の研究開発課題について、起業・事業化に向けた継続的な支援体制および仕組みの構築やその取組内容や計画について、記載してください。

**(1-3)支援終了後も起業活動支援プログラムが持続的に取り組まれていく仕組みについて**

スタートアップ・エコシステム拠点都市において、GAPファンドの確保や運用等も含め、将来にわたって大学発ベンチャーの創出・成長に向けた一貫した支援を持続的に取り組んでいくための、仕組み（人的・資金等リソースの持続的な確保策等）について記載してください。

## (2)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等について

### (2-1)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営と受講者の裾野拡大

プラットフォームでアントレプレナーシップ人材育成プログラムを開発・実施するための体制や仕組みの構築、およびその運営の方法等の取組内容や計画について以下公募要領にも記載（p39,40）の実施すべき観点も含めて、記載してください。

・各拠点都市の事情に応じて、各機関の役割分担等を明確にし、アントレプレナーシップ教育をより効率的、かつ効果的に実施するための体制・仕組みづくりを行うこと（例えば、アントレプレナーシップ教育のどのステージをいずれの機関で担い、どう連携・各ステージの橋渡しをしながら実施するのか等）。

・上記を踏まえたうえで、アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発（既存のアントレプレナーシップ人材育成プログラムの改良も含む）を行うこと。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属している機関が本公募プログラムの支援を受ける場合、拠点都市環境整備型で育成した指導・支援人材を巻き込みながら行うこと。

・プラットフォーム内外で機関連携を行い、共同でアントレプレナーシップ人材育成プログラムを運営するための仕組み・体制構築を行うとともに、プラットフォームに参加していない大学等も含めて拠点都市で令和7年度末までに受講を希望する全ての者が何らかの形で、アントレプレナーシップ人材育成プログラムを受講することができるような仕組み・体制構築等を行うこと。

・拠点都市におけるアントレプレナーシップ人材の裾野拡大に努めること。また、そのためにプラットフォーム自ら、支援終了後までに人材の裾野を拡大するための定量的な目標値等を定めること。

### (2-2)支援終了後も持続的にアントレプレナーシップ人材育成プログラムを持続的に運営していく仕組みについて

スタートアップ・エコシステム拠点都市全体において、将来にわたってアントレプレナーシップ人材育成プログラムを持続的に取り組み、アントレプレナーシップを有する人材を次々と輩出していくための、仕組み（人的・資金等リソースの持続的な確保策等）について記載してください。

## (3)起業環境の整備

### (3-1)起業に向けた相談窓口の設置や関係諸ルール等の整備

起業を志した研究者等のための起業に係る相談窓口の設置や、起業に向けた関係諸ルール（（兼業・クロスアポイントメント規程、株式保有ルール、共同研究規約、知的財産関連規約等））の整備およびその運用等の取組内容や計画について、各大学等の現状を踏まえた上で、公募要領に記載（p40）の以下の実施すべき観点を含めて記載してください。

・研究者等が起業を志した際に、拠点都市としての相談窓口や起業活動の場へのアクセス、各大学等の関係諸ルール（兼業・クロスアポイントメント規程、株式保有ルール、共同研究規約、知的財産関連規約等）やこれらを有効に機能させるための運用体制（大学と大学発ベンチャーとの間の共同研究やライセンス契約を円滑に締結する体制、利益相反を円滑にマネジメントする体制等）を起業の一連の成長段階を見越したものとするための整備・見直し等、総合的な環境整備に向けた取組を企画し、計画的な起業環境の整備に努めること。（関係諸ルールについての詳細は産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン【追補版】https://www.mext.go.jp/a\_menu/shinkou/sangaku/mext\_00778.htmlを適宜参照のこと）。

### (3-2) 設備機器等の整備やその運用

設備機器等の整備や起業活動の場の運用方法や体制等の取組内容や計画について公募要領に記載の以下の実施すべき観点も含めて記載してください。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属する機関が既に起業環境の整備に取り組んでいる場合は、本公募プログラムでどのように活用するかの観点も含めて記載してください。また、拠点都市環境整備型の支援を受けているプラットフォームに参画している機関が本公募プログラムによる支援により追加で機器整備を行う場合、追加整備が必要な理由についても記載してください。

・環境整備に必要な機器等は、(1)や(2)の活動の高度化をする上で真に必要なものを精査した上で整備を行うこと。

・拠点都市内の他のインキュベーション施設等との連携を考慮すること。

・プラットフォーム内で試作品を製作する機能を備えた起業活動の場の、適切な設置場所を検討すること。なお、試作機能を備えた起業活動の場を拠点内に複数個所設けることは妨げない。

・特定の機関に起業活動の場を設ける場合、プラットフォーム内の他の機関の起業活動を行う者も活用しやすいような工夫を施すこと。

・上記の検討結果に基づき、試作機器等の整備を行うこと。

### (3-3) 起業環境が持続的に維持・運用されていく仕組み

スタートアップ・エコシステム拠点都市において、将来にわたって整備した起業環境を、維持・運用していくための、仕組み（人的・資金等リソースの持続的な確保策等）について記載してください。

## (4)拠点都市のエコシステムの形成・発展

### (4-1)拠点都市における大学・産業界・自治体等との連携やネットワーク構築を進めるための取組

イベント企画等のネットワーク形成に係る取組や、参画機関同士のコミュニケーションの仕組みや体制づくり、プラットフォーム推進会議の運用方法等の計画について公募要領に記載（p40、41）の以下の実施すべき観点も含めて記載してください。グローバル拠点都市については海外との連携に向けた取組計画についても記載してください。

・プログラム代表者及びプログラム共同代表者を中心としたプラットフォーム推進会議を設け、エコシステムの形成・発展に向けたビジョン及びロードマップ等を作成し、その遂行の責任を負うこと。

・プラットフォーム推進会議での議論をスタートアップ・エコシステム拠点都市内の各ステークホルダーと共有する場を設けること。

・プラットフォーム内のネットワークを構築するための取組（コミュニティの設置やネットワークイベントの開催等）を企画・運営すること。

・自治体や民間企業等と連携しながら、拠点都市を中心に、広く社会や企業等にアントレプレナーシップの重要性や、起業を目指す活動が認知されるような広報・イベント等の活動、取組を実施すること（なお、設立済みのベンチャー、スタートアップ等のPR活動等は本公募プログラムの支援対象外となります。ただし、各機関における上記活動を妨げるものでは一切ありません）。

・その他、拠点都市間の情報共有、ネットワーク構築や、拠点都市外の機関との連携促進に資する取組の実施。

## 年間スケジュール

＜初年度＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 取組事項 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 起業活動支援 | 課題の募集 |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 審査採択 |  |  |  |  | 実施計画の年間スケジュールについて、矢印や図等を用いてわかりやすく記載してください。なお、取組事項に関しては必要に応じて行の削除や追加をしてください。また、上記スケジュール表に記載しきれない場合は、適宜上記表を改修していただいたり、上記表以外のスケジュール表（項目は上記表に沿った形）を作成いただき、貼り付けいただく形でもかまいません。  また、スケジュール詳細について、文章で説明する必要がある場合は、スケジュール表下の余白に記載してください。 |  |  |  |  |  |
| プログラムの実施 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| アントレ人材育成プログラム | プログラムの設計・開発 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 起業環境の整備 | 関係諸ルールの整備 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| エコシステムの形成 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＜2年度＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 取組事項 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 起業活動支援 | 課題の募集 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 審査採択 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| プログラムの実施 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| アントレ人材育成プログラム |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 起業環境の整備 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| エコシステムの形成 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＜３年度＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 取組事項 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 起業活動支援 | 課題の募集 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 審査採択 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| プログラムの実施 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| アントレ人材育成プログラム |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 起業環境の整備 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| エコシステムの形成 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＜４年度＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 取組事項 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 起業活動支援 | 課題の募集 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 審査採択 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| プログラムの実施 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| アントレ人材育成プログラム |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 起業環境の整備 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| エコシステムの形成 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＜５年度＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 取組事項 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 起業活動支援 | 課題の募集 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 審査採択 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| プログラムの実施 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| アントレ人材育成プログラム |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 起業環境の整備 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| エコシステムの形成 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

**※スケジュールの詳細（必要に応じて以下に記載してください）**

# （別紙）各機関別の取組内容と実施計画

※各主幹機関、共同機関ごとに個別取り組む内容と、プラットフォームとして一丸となり連携・協力して取り組む内容について各主幹機関、共同機関ごとに記載してください（記載の際、各主幹機関、共同機関で実施しない項目または、記載できない項目については「実施予定なし」等記載ください。）

※なお、幹事自治体、協力機関については作成不要です。

**＜主幹機関＞**

**機関名：○○大学**

## (1)起業活動支援プログラムについて

### (1-1)起業活動支援プログラムの運営について

大学発ベンチャーの創出に向けて、起業活動支援プログラム（技術シーズの発掘からGAPファンドの構築・運用するための体制や仕組みの構築、起業活動支援体制等）の取組内容や計画について、自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

## (2)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等について

### (2-1)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営と受講者の裾野拡大

アントレプレナーシップ人材育成プログラムを開発・実施するための体制や仕組みの構築、およびその運営の方法等の取組内容や計画について、自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

## (3)起業環境の整備

### (3-1)起業に向けた相談窓口の設置や関係諸ルール等の整備

起業を志した研究者等のための起業に係る相談窓口の設置や、起業に向けた関係諸ルール（（兼業・クロスアポイントメント規程、株式保有ルール、共同研究規約、知的財産関連規約等））の整備およびその運用等の取組内容や計画について自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

### (3-2) 設備機器等の整備やその運用

設備機器等の整備や起業活動の場の運用方法や体制等の取組内容や計画について自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属する機関が既に起業環境の整備に取り組んでいる場合は、本公募プログラムでどのように活用するかの観点も含めて記載してください。

## (4)拠点都市のエコシステムの形成・発展

### (4-1)拠点都市における大学・産業界・自治体等との連携やネットワーク構築を進めるための取組

イベント企画の内容や、参画機関同士のコミュニケーションの仕組みや体制づくり、プラットフォーム推進会議の運用方法等の取組内容と実施計画について他機関と協力しながらどうプラットフォームに貢献していくか記載してください。

**＜共同機関＞**

**機関名：○○大学**

## (1)起業活動支援プログラムについて

### (1-1)起業活動支援プログラムの運営について

大学発ベンチャーの創出に向けて、起業活動支援プログラム（技術シーズの発掘からGAPファンドの構築・運用するための体制や仕組みの構築、起業活動支援体制等）の取組内容や計画について、自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

## (2)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等について

### (2-1)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営と受講者の裾野拡大

アントレプレナーシップ人材育成プログラムを開発・実施するための体制や仕組みの構築、およびその運営の方法等の取組内容や計画について、自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

## (3)起業環境の整備

### (3-1)起業に向けた相談窓口の設置や関係諸ルール等の整備

起業を志した研究者等のための起業に係る相談窓口の設置や、起業に向けた関係諸ルール（（兼業・クロスアポイントメント規程、株式保有ルール、共同研究規約、知的財産関連規約等））の整備およびその運用等の取組内容や計画について自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

### (3-2) 設備機器等の整備やその運用

設備機器等の整備や起業活動の場の運用方法や体制等の取組内容や計画について自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属する機関が既に起業環境の整備に取り組んでいる場合は、本公募プログラムでどのように活用するかの観点も含めて記載してください。

## (4)拠点都市のエコシステムの形成・発展

### (4-1)拠点都市における大学・産業界・自治体等との連携やネットワーク構築を進めるための取組

イベント企画の内容や、参画機関同士のコミュニケーションの仕組みや体制づくり、プラットフォーム推進会議の運用方法等の取組内容と実施計画について他機関と協力しながらどうプラットフォームに貢献していくか記載してください。

**様式1-3　令和3年度補正予算による支援部分**

令和４年度本予算による支援のみに応募する場合は、「令和３年度補正予算による支援部分」の作成は不要です。

**１．概要**

**プラットフォームとしての実施概要について簡潔に記載してください。**

**(1)実施予定期間**

2022年6月下旬　開始予定～2023年3月末日　終了予定

**(2)概要**

A4一枚以内で記載してください。以下の各項目についてその取組概要を簡潔に記載してください。

**(2-1)起業活動支援プログラムの運営**

　・ プラットフォームとしてどう効果的に起業活動支援プログラム（技術シーズの発掘やGAPファンドの運用や、起業支援体制の構築等）を実施していくのかについてその取組概要について記載してください。

**(2-3)起業環境の整備　※令和4年度本予算による支援と項番をあわせるため、(2-3)としております**

・ 起業活動に必要な機器の整備（機器の運用や共用も含む）のみならず、大学等における関係諸ルールの整備も含めて、どのように起業環境を総合的に整備し、人材育成やベンチャー創出につなげていくかについて、その取組概要を記載してください。

(2-1)起業活動支援プログラムの運営

(2-3)起業環境の整備

A4一枚以内で記載してください。以下の各項目についてその取組概要を簡潔に記載してください。

**(2-1)起業活動支援プログラムの運営**

　・ プラットフォームとしてどう効果的に起業活動支援プログラム（技術シーズの発掘やGAPファンドの運用や、起業支援体制の構築等）を実施していくのかについてその取組概要について記載してください。

**(2-3)起業環境の整備**

・ 起業活動に必要な機器の整備（機器の運用や共用も含む）のみならず、大学等における関係諸ルールの整備も含めて、どのように起業環境を総合的に整備し、人材育成やベンチャー創出につなげていくかについて、その取組概要を記載してください。

**２．プラットフォームとしての将来像に向けた取組内容と実施計画**

以下に示す各項目の支援期間中におけるプラットフォームとしての将来像の実現に向けた取組内容と実施計画について、記載してください。

※共同機関との連携や役割分担についても記載してください。

**(1)起業活動支援プログラムについて**

**(1-1)起業活動支援プログラムの運営について**

大学発ベンチャーの創出に向けて、起業活動支援プログラム（技術シーズの発掘からGAPファンドの構築・運用するための体制や仕組みの構築、起業活動支援体制等）の取組内容や計画について、公募要領にも記載（p34～39）の以下の実施すべき観点を含めて、記載してください。

・プラットフォーム全体として、また、各参画機関がどのようなビジョンや道筋で大学発ベンチャーの創出や成長に向けた支援を進めていくかについて、目指す大学発ベンチャー像も含め、中長期的な目線で、外部資金も活用しながら起業活動支援プログラムを実施すること。

・起業活動支援プログラムの実施内容を定めること。実施内容は以下の項目を参照のこと。

・研究開発課題の単価、採択予定数とその根拠

※応募が想定される課題の事例など、件数の根拠を、具体例を交えながら説明してください。

・研究開発課題の発掘や募集方法、応募要件

・選考方法や選考の観点（方針）、審査体制（外部有識者の活用等含む）※

・研究開発課題の起業・事業化に向けた支援プログラムの内容（ハンズオン支援等）とその実施体制

・Demo Day実施内容や方法、体制

・上記にかかるスケジュール　　　　等

・起業活動支援プログラムではプラットフォーム内で複数の参画機関が共同して積極的に技術シーズを探索・募集、及び審査・ハンズオン支援が実施できる体制を検討し、構築すること。なお、GAPファンドの募集・審査は機関毎でなく必ずプラットフォーム全体で合同実施すること。

・各研究開発課題に対して、知財化・国際標準化・データの構造化等に向けた戦略的な取組に向けた支援を行うこと。

・ハンズオン支援についてプラットフォーム全体で連携して実施すること。GAPファンドでの研究開発課題の採択後、大学単位で単独で支援を行うのではなく、プラットフォーム内の先行する大学で蓄積されたノウハウを活用し、採択期間中に各大学個別のGAPファンド採択課題をハンズオン支援ができる人材（スタートアップ創出に向けた実質的な支援ができる人材）を配置・育成すること。

・GAPファンドに採択された研究代表者に対し、PoCの獲得やスタートアップ創出に必要なビジネス知識を提供するプログラムを提供し、ビジネスモデルの構築およびそのブラッシュアップに向けた支援を行うこと。

・プラットフォーム内の各機関に所属する研究代表者（研究者、または学生（修士課程、博士課程））の技術シーズを基にした研究開発課題の募集・選考を行い、研究開発課題に対して、起業活動支援プログラムを実施すること。

・研究開発課題の募集や選考に当たり、事前に研究者等に本公募プログラムにおける研究開発資金（GAPファンド）の意義や趣旨（研究機関の革新的技術シーズを基にグローバル市場を目指す大学等発ベンチャーや、研究機関の革新的技術シーズを基にSDGsの達成や地域の社会課題解決にも資する社会的インパクトの高い大学等発ベンチャーを創出する）を理解してもらうための取り組みを行うこと。

・より効果的なGAPファンドの運用に向けてその選考や審査方法等を必要に応じて有識者と相談しながら検討すること。

・研究開発課題の単価、採択予定数とその根拠

・研究開発課題の技術シーズの発掘や募集方法、応募要件

・選考方法や選考の観点（方針）、審査体制（外部有識者の活用等含む）

・研究開発課題の事業化に向けた支援プログラムの内容（ハンズオン支援等）とその実施体制

・Demo Day実施内容や方法、体制

・起業活動支援プログラム運営の経験やノウハウがプラットフォーム内の各機関に蓄積・共有される仕組みの構築

**(1-2)Demo Day実施後の起業・事業化に向けた支援について**

Demo Day実施後の研究開発課題について、起業・事業化に向けた継続的な支援体制および仕組みの構築やその取組内容や計画について、記載してください。

**(1-3)支援終了後も起業活動支援プログラムが持続的に取り組まれていく仕組みについて**

スタートアップ・エコシステム拠点都市において、GAPファンドの確保や運用等も含め、将来にわたって大学発ベンチャーの創出・成長に向けた一貫した支援を持続的に取り組んでいくための、仕組み（人的・資金等リソースの持続的な確保策等）について記載してください。

**(3)起業環境の整備**

**(3-1)起業に向けた相談窓口の設置や関係諸ルール等の整備**

起業を志した研究者等のための起業に係る相談窓口の設置や、起業に向けた関係諸ルール（（兼業・クロスアポイントメント規程、株式保有ルール、共同研究規約、知的財産関連規約等））の整備およびその運用等の取組内容や計画について、各大学等の現状を踏まえた上で、公募要領に記載（p40）の以下の実施すべき観点を含めて記載してください。

・研究者等が起業を志した際に、拠点都市としての相談窓口や起業活動の場へのアクセス、各大学等の関係諸ルール（兼業・クロスアポイントメント規程、株式保有ルール、共同研究規約、知的財産関連規約等）やこれらを有効に機能させるための運用体制（大学と大学発ベンチャーとの間の共同研究やライセンス契約を円滑に締結する体制、利益相反を円滑にマネジメントする体制等）を起業の一連の成長段階を見越したものとするための整備・見直し等、総合的な環境整備に向けた取組を企画し、計画的な起業環境の整備に努めること。（関係諸ルールについての詳細は産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン【追補版】https://www.mext.go.jp/a\_menu/shinkou/sangaku/mext\_00778.htmlを適宜参照のこと）。

**(3-2) 設備機器等の整備やその運用**

設備機器等の整備や起業活動の場の運用方法や体制等の取組内容や計画について公募要領に記載の以下の実施すべき観点も含めて記載してください。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属する機関が既に起業環境の整備に取り組んでいる場合は、本公募プログラムでどのように活用するかの観点も含めて記載してください。また、拠点都市環境整備型の支援を受けているプラットフォームに参画している機関が本公募プログラムによる支援により追加で機器整備を行う場合、追加整備が必要な理由についても記載してください。

・環境整備に必要な機器等は、(1)や(2)の活動の高度化をする上で真に必要なものを精査した上で整備を行うこと。

・拠点都市内の他のインキュベーション施設等との連携を考慮すること。

・プラットフォーム内で試作品を製作する機能を備えた起業活動の場の、適切な設置場所を検討すること。なお、試作機能を備えた起業活動の場を拠点内に複数個所設けることは妨げない。

・特定の機関に起業活動の場を設ける場合、プラットフォーム内の他の機関の起業活動を行う者も活用しやすいような工夫を施すこと。

・上記の検討結果に基づき、試作機器等の整備を行うこと。

**(3-3) 起業環境が持続的に維持・運用されていく仕組み**

スタートアップ・エコシステム拠点都市において、将来にわたって整備した起業環境を、維持・運用していくための、仕組み（人的・資金等リソースの持続的な確保策等）について記載してください。

**年間スケジュール**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 取組事項 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 起業活動支援 | 課題の募集 |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 審査採択 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| プログラムの実施 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 起業環境の整備 | 関係諸ルールの整備 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

実施計画の年間スケジュールについて、矢印や図等を用いてわかりやすく記載してください。なお、取組事項に関しては必要に応じて行の削除や追加をしてください。また、上記スケジュール表に記載しきれない場合は、適宜上記表を改修していただいたり、上記表以外のスケジュール表（項目は上記表に沿った形）を作成いただき、貼り付けいただく形でもかまいません。

また、スケジュール詳細について、文章で説明する必要がある場合は、スケジュール表下の余白に記載してください。

**※スケジュールの詳細（必要に応じて以下に記載してください）**

**（別紙）各機関別の取組内容と実施計画**

※各主幹機関、共同機関ごとに個別取り組む内容と、プラットフォームとして一丸となり連携・協力して取り組む内容について各主幹機関、共同機関ごとに記載してください（記載の際、各主幹機関、共同機関で実施しない項目または、記載できない項目については「実施予定なし」等記載ください。）

※なお、幹事自治体、協力機関については作成不要です。

**＜主幹機関＞**

**機関名：○○大学**

**(1)起業活動支援プログラムについて**

**(1-1)起業活動支援プログラムの運営について**

大学発ベンチャーの創出に向けて、起業活動支援プログラム（技術シーズの発掘からGAPファンドの構築・運用するための体制や仕組みの構築、起業活動支援体制等）の取組内容や計画について、自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

**(3)起業環境の整備**

**(3-1)起業に向けた相談窓口の設置や関係諸ルール等の整備**

起業を志した研究者等のための起業に係る相談窓口の設置や、起業に向けた関係諸ルール（（兼業・クロスアポイントメント規程、株式保有ルール、共同研究規約、知的財産関連規約等））の整備およびその運用等の取組内容や計画について自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

**(3-2) 設備機器等の整備やその運用**

設備機器等の整備や起業活動の場の運用方法や体制等の取組内容や計画について自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属する機関が既に起業環境の整備に取り組んでいる場合は、本公募プログラムでどのように活用するかの観点も含めて記載してください。

**＜共同機関＞**

**機関名：○○大学**

**(1)起業活動支援プログラムについて**

**(1-1)起業活動支援プログラムの運営について**

大学発ベンチャーの創出に向けて、起業活動支援プログラム（技術シーズの発掘からGAPファンドの構築・運用するための体制や仕組みの構築、起業活動支援体制等）の取組内容や計画について、自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

**(3)起業環境の整備**

**(3-1)起業に向けた相談窓口の設置や関係諸ルール等の整備**

起業を志した研究者等のための起業に係る相談窓口の設置や、起業に向けた関係諸ルール（（兼業・クロスアポイントメント規程、株式保有ルール、共同研究規約、知的財産関連規約等））の整備およびその運用等の取組内容や計画について自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

**(3-2) 設備機器等の整備やその運用**

設備機器等の整備や起業活動の場の運用方法や体制等の取組内容や計画について自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。なお、拠点都市環境整備型に採択されたプラットフォームに所属する機関が既に起業環境の整備に取り組んでいる場合は、本公募プログラムでどのように活用するかの観点も含めて記載してください。